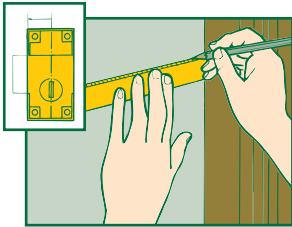


補助錠(シリンダー面付本締錠)のつけ方

ドアが外開きか、内開きかでデッドボルトが入る受け金具の取り付け位置が違ってきますが、玄関ドアはほとんど外開きなので、外開きの場合の取り付け方を紹介します。

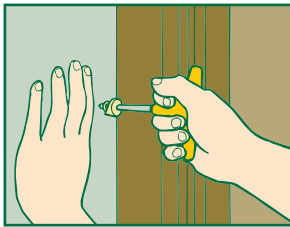
1 ドアに印をつける

補助錠のシリンダーの中心から端までの寸法を正確に測り、その寸法をドアの端から測り、ドアの開閉で補助錠が框に当たらないようにするために、さらに3mm内側に印をつ



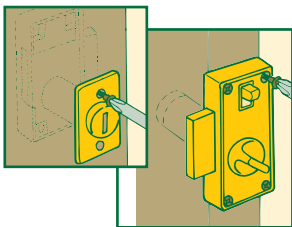
2 取付穴をあける

あらかじめキリで深めに穴をあけてから、シリンダーの口径に合わせてドリルで穴をあけます。斜めにならないように垂直にあけるように注意してください。



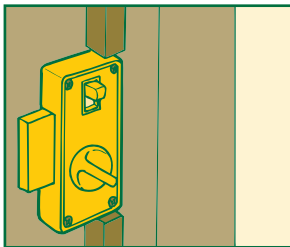
3 補助錠を取り付ける

補助錠の本体を内側からさしこみ、ネジ止めます。そして表側のプレートもネジ止めで取り付けます。



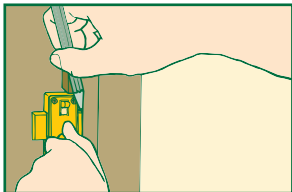
4 戸当たりを切りとる

補助錠の縦の寸法より少し大きめに戸当たりをノコギリで切り取ってください。



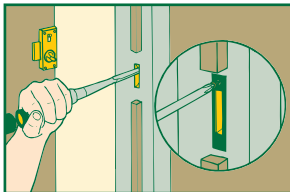
5 框にデッドボルトの印をつける

ドアを閉めて、内側からサムターンを回してデッドボルトを框に当ててください。そしてすき間から鉛筆でデッドボルトの当たっている部分に印をつけてから一度ドアをあけ、その印に合わせて受け金具を当て、受け金具の穴の位置に印をつけます。



6 穴を彫って受け金具を取りつける

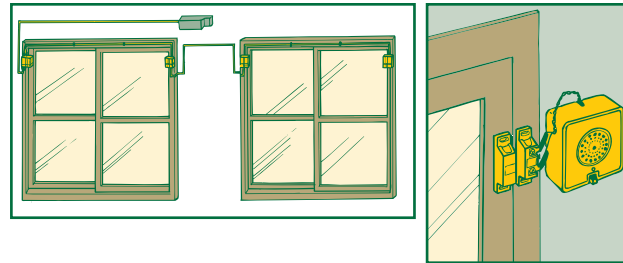
デッドボルトが入る穴を、ノミで印より少し大きめに彫っていきます。深さは時々デッドボルトが入るか確かめてください。少し深くしておいた方がいいでしょう。鍵をかけてスムーズに締まるかどうか確認してから、受け金具をネジ止めます。



ここがポイント!

引き戸に警報器を取りつけましょう。

窓をあけると警報器が鳴り響き、コードを切断してもしばらく鳴り続けます。専用の両面テープカビスで取り付けますので、複雑な配線がいりません。いくつかの窓につなげれば、集中管理もできます。またドアにも取り付けられます。ドア側に本体、ドアの枠にマグネット部をそれぞれ両面テープでつけるだけです。



(社)日本DIY協会認定DIYアドバイザーが、ご質問にお答えいたします。お気軽にお声をおかけ下さい。

サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



HOME CENTER
SEKICHU

ホームセンターセキチュー

制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

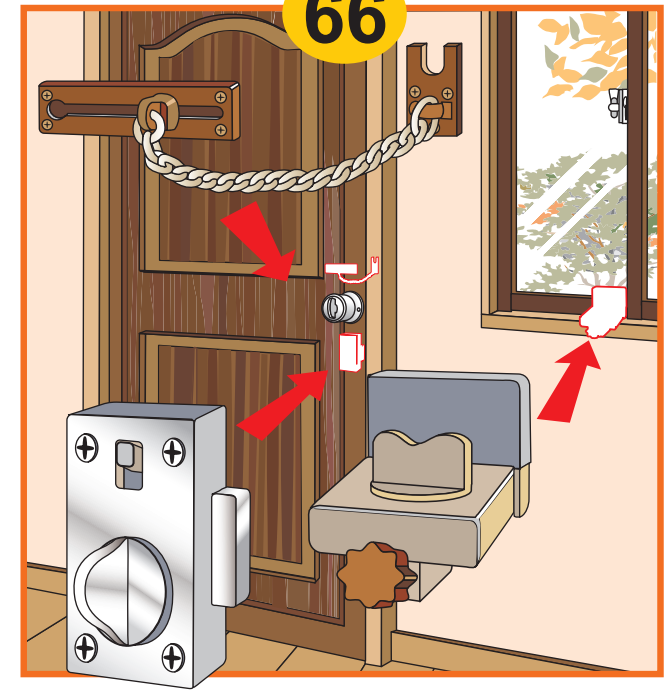
TEL.027-345-1111(大代表)

住まいの防犯対策

自分でやってみよう!

セキチュー
How To D.I.Y

66

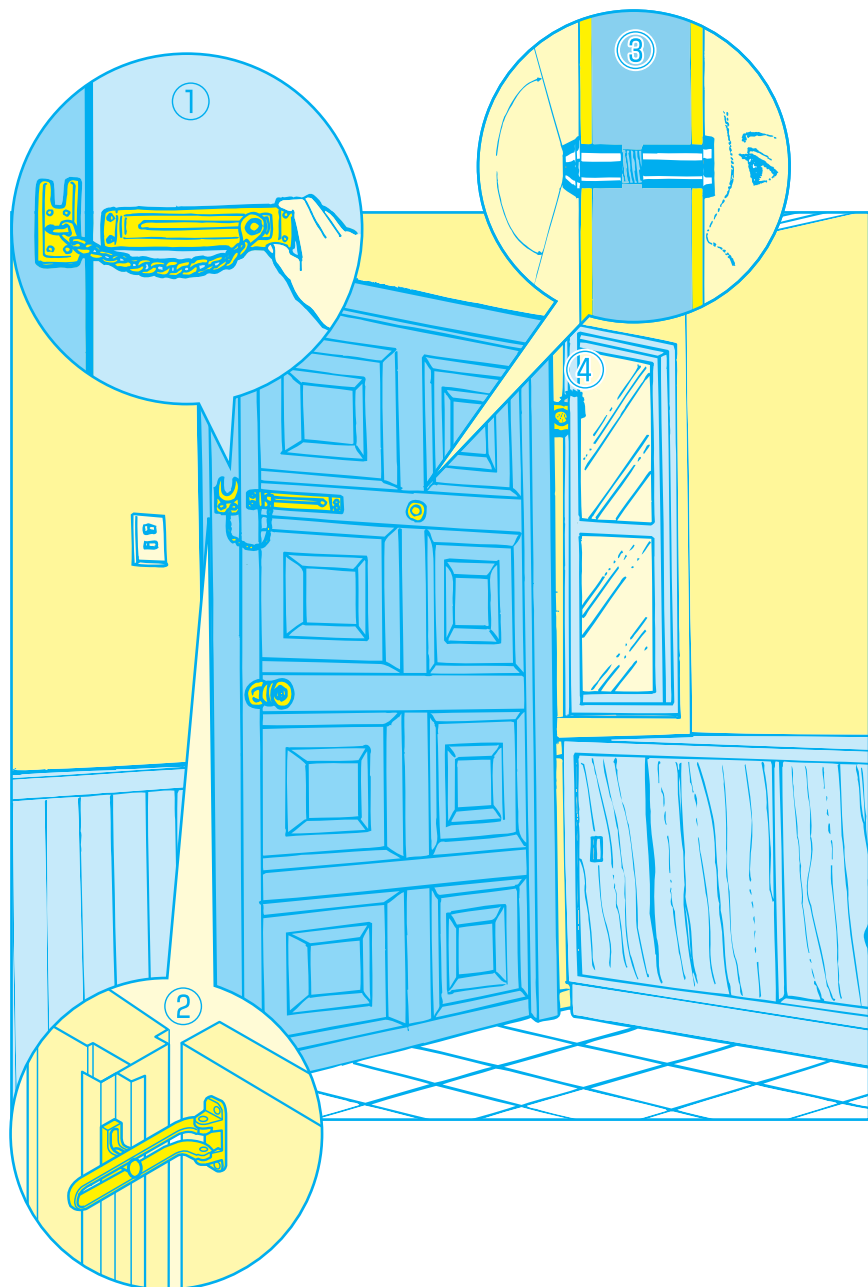


住まいを泥棒の被害から守る基本はワンドア・ツーロックです。ひとつのドアにふたつの鍵がついていると、鍵をあける時間がそれだけ余分にかかります。あけなければならない鍵が多いほど、人目にふれる時間も多くなるということで、泥棒は入る気をなくしてしまうということなのです。

簡単につけられるものから、本格的なものまでいろいろな防犯方法を紹介します。

ワンドア・ツーロックを基本に家庭を守りましょう。

玄関の防犯



[空き巣の侵入の約半分は玄関から]
絶対にあけられない錠というものはありません。そうすれば錠をふたつ以上つけて、できるだけこじあけるのに時間がかかるようにして対抗しましょう。侵入しようとする者はできるだけ早く室内に入り、人に見られないようにしたいのですから、時間がかかるのを一番嫌います。アメリカ映画を見ると、アパートの鍵を何個もつけているのをよく見かけます。これは上記のような意味があつてたくさんついているのです。

[外からかける錠は2個]
ひとつは最初からついている錠と、もうひとつはドアの上の方に補助錠をつけますが、必ずガードプレートも一緒につけておいてください。(錠のつけ方は当社発行のハウツーペーパー No4「ドアの錠前の交換」をご覧ください)

[ドアチェーン①]
チェーンをかけたままドアを少しあけて対応できますので、押し売りや飛びこみのセールスマンを断るのに有効です。新しい住まいにはほとんどついていますが、そのほとんどがつけ方を間違っています。自宅のドアチェーンを確認してみてください。縦についていませんか。それでは何の役にも立ちません。ために外からドアのすき間に手を入れてチェーンをはずしてみてください。簡単にはずせるはずですが、ドアチェーンは横に、イラストのようにならずにつけるようにしましょう。横につけると、チェーンをはずすためにはいったんドアを締めなければなりません。最近ではドアを完全に締めないとはずせないガードアームも市販されています②。(ホテルのドアに多いタイプです)

[ドアスコープ(防犯レンズ)③]
ドアをあけなくても来訪者の確認ができます。ドリルで穴をあけて、ドアの外側から本体を差しこみ、内側からのぞきレンズをねじこむだけで、必ずドア面に対して直角に穴をあけてください。

[ドアのサイドガラス④]
ドアの横に明り取り用のガラスがあると、いくら錠をたくさんつけておいても、それを割られるとおしまいですので、そういう場合は割るとセンサーが働き、大きな警告音を出す装置をつけておいたほうが安心です。

サッシまわりの防犯

サッシにはクレセント錠の他に、棧の上下にひとつずつ補助錠をつけておいたほうが安心です。そうしないとクレセント錠のそばのガラスを割られて侵入されてしまいます。

[サッシ締め]
粘着テープがついているので、裏紙をはがして、サッシの棧に圧着させるだけです。それだけでは不安な方は、アルミ用のネジ切りがついたビスでネジ止めしてください。始めはドライバーで強く押しつけてネジこみ、穴があいたら力をゆるめて回していきます。
※窓をあけたままロックできません。
サッシ締めを少しずらして取りつけると、戸を少し開いたままロックできますので、少し風を入れたい場合に便利です。お風呂場の窓の場合は少しあけておけるので、湿気防止にもなります。

<ファスナーロック>
サッシ締めと同じ動きをするもので、必要なときは、ロックしておき、あけたいときはハンドルをひねって取りはずします。

明かり取りのある玄関の防犯

●明かり取りガラスがイラストのようにになっている玄関は、ガラスを割って錠を開けられる場合①がありますので、細めの格子をつける②か、割れにくい「合わせガラス」や「防犯合わせガラス」に取り替えるようにしましょう。

